



2020年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月15日

上場会社名 株式会社ありがとうサービス

上場取引所 東

コード番号 3177 URL <http://www.arigatou-s.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井本 雅之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 志岐 雄一

TEL 0898-23-2243

四半期報告書提出予定日 2019年10月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第2四半期の連結業績(2019年3月1日～2019年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|---|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年2月期第2四半期 | 4,198 | | 206 | | 215 | | 142 | |
| 2019年2月期第2四半期 | | | | | | | | |

(注) 包括利益 2020年2月期第2四半期 141百万円 (%) 2019年2月期第2四半期 百万円 (%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年2月期第2四半期 | 155.08 | |
| 2019年2月期第2四半期 | | |

(注) 1. 2020年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2019年2月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 潜在調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2020年2月期第2四半期 | 4,410 | 1,931 | 43.8 |
| 2019年2月期 | | | |

(参考) 自己資本 2020年2月期第2四半期 1,931百万円 2019年2月期 百万円

(注) 2020年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2019年2月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年2月期 | | 0.00 | | 90.00 | 90.00 |
| 2020年2月期 | | 0.00 | | | |
| 2020年2月期(予想) | | | | 90.00 | 90.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|---|------|---|------|---|-----------------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 8,381 | | 393 | | 418 | | 257 | | 280.24 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率は記載しておりません。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|-----------|------------|-----------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2020年2月期2Q | 953,600 株 | 2019年2月期 | 953,600 株 |
| 期末自己株式数 | 2020年2月期2Q | 34,284 株 | 2019年2月期 | 34,222 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2020年2月期2Q | 919,368 株 | 2019年2月期2Q | 944,406 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) キャッシュ・フローの状況に関する説明 | 3 |
| (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (追加情報) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。なお、当社は第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前第2四半期連結累計期間との比較分析は行っておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、企業収益が堅調に推移するとともに雇用環境の改善を背景とする個人消費の持ち直しの動きなどにより、緩やかな回復基調が続きつつあるものの、米国と中国の貿易摩擦の激化や英国のEU離脱問題をはじめとする海外経済の不確実性の高まりや、今年10月に施行される消費税増税による個人消費等への影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況は依然続いております。

こうした状況のもとで、当社におきましては、人材の育成と既存店のさらなる強化、さらには内部体制の充実に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間は、3月にモスバーガー東予店（愛媛県）を閉店したほか、6月にMOTTAINAI WORLD CO., LTD.にてMOTTAINAI WORLD ECO TOWN Chbar Ampov店（カンボジア王国プノンペン市）を計画通り出店しました。この結果、当社の店舗数はリユース事業90店舗（うちMOTTAINAI WORLD CO., LTD. 4店舗）、フードサービス事業31店舗、その他2店舗、合計123店舗となりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高4,198,254千円、営業利益206,122千円、経常利益215,179千円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は142,579千円となりました。

セグメントごとの経営成績を示すと次のとおりであります。

(リユース事業)

当第2四半期連結累計期間におきましては、リペア等の商品に付加価値をつけるための取組みやスタッフ間の専門知識の共有の取組み、ハードオフ本部のECプラットフォーム「ネットモール」を活用したネット販売の強化を行いながら、お客様目線での売場づくりを進めることで、売上高の増加に努めてまいりました。また、MOTTAINAI WORLD CO., LTD.におけるカンボジア王国での新規出店についても継続して行ってまいりました。

この結果、売上高は2,976,185千円、セグメント利益（営業利益）349,349千円となりました。

(フードサービス事業)

当第2四半期連結累計期間におきましては、フランチャイジー事業においては本部主導の販売促進活動の理解と徹底、オリジナルブランド事業においては食の安心・安全とおいしさへの取り組みを深めながら新商品の投入や既存商品の改良等を行ってまいりました。また、一部店舗で定休日を導入するなど、人手不足解消および従業員満足度の向上にも取り組んでまいりました。

この結果、売上高は1,163,644千円、セグメント利益（営業利益）36,001千円となりました。

(その他)

当第2四半期連結累計期間におきましては、温浴施設等の運営における当社独自のノウハウを構築するとともにお客様により喜んでもらえるようサービスの向上を図ってまいりました。

この結果、売上高58,424千円、セグメント利益（営業利益）220千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、1,998,651千円となりました。主な内訳は、現金及び預金が729,773千円、売掛金が101,453千円、商品が1,014,418千円であります。

固定資産は、2,411,516千円となりました。主な内訳は、建物及び構築物が829,014千円、無形固定資産が23,667千円、差入保証金が510,607千円であります。

この結果、総資産は、4,410,168千円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、1,014,491千円となりました。主な内訳は、買掛金が124,106千円、1年内返済予定の長期借入金が409,095千円、未払法人税等が86,206千円であります。

固定負債は、1,463,684千円となりました。主な内訳は、長期借入金が819,635千円、資産除去債務が437,577千円であります。

この結果、負債は、2,478,176千円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、1,917,894千円となりました。主な内訳は、資本金547,507千円、利益剰余金1,386,290千円であります。

(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、729,773千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、非資金項目である減価償却費の計上、法人税等の支払等により、318,510千円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻しによる収入、有形固定資産の取得による支出、関係会社株式の取得による支出、投資不動産の取得による支出等により、74,902千円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入、長期借入金の返済による支出、リース債務の返済による支出、配当金の支払額等により、155,358千円の支出となりました。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2020年2月期(2019年3月1日～2020年2月29日)から、連結決算に移行いたしましたので、2020年2月期第2四半期連結累計期間及び通期業績予想は、連結対象となる「MOTTAINAI WORLD CO., LTD.」の業績予想を織り込んだ数値であります。

なお、個別業績予想につきましては、2019年4月15日に公表いたしました2019年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)から、変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、第1四半期連結会計期間から、重要性が増したため、MOTTAINAI WORLD CO., LTD. を連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| 当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日) | |
|------------------------------|-----------|
| 資産の部 | |
| 流動資産 | |
| 現金及び預金 | 729,773 |
| 売掛金 | 101,453 |
| 商品 | 1,014,418 |
| その他 | 154,451 |
| 貸倒引当金 | △1,445 |
| 流動資産合計 | 1,998,651 |
| 固定資産 | |
| 有形固定資産 | |
| 建物及び構築物(純額) | 829,014 |
| その他(純額) | 321,574 |
| 有形固定資産合計 | 1,150,589 |
| 無形固定資産 | 23,667 |
| 投資その他の資産 | |
| 差入保証金 | 510,607 |
| その他 | 732,478 |
| 貸倒引当金 | △5,827 |
| 投資その他の資産合計 | 1,237,259 |
| 固定資産合計 | 2,411,516 |
| 資産合計 | 4,410,168 |
| 負債の部 | |
| 流動負債 | |
| 買掛金 | 124,106 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 409,095 |
| 未払法人税等 | 86,206 |
| その他 | 395,083 |
| 流動負債合計 | 1,014,491 |
| 固定負債 | |
| 長期借入金 | 819,635 |
| 退職給付に係る負債 | 9,207 |
| 役員退職慰労引当金 | 88,020 |
| 資産除去債務 | 437,577 |
| その他 | 109,244 |
| 固定負債合計 | 1,463,684 |
| 負債合計 | 2,478,176 |
| 純資産の部 | |
| 株主資本 | |
| 資本金 | 547,507 |
| 資本剰余金 | 63,507 |
| 利益剰余金 | 1,386,290 |
| 自己株式 | △79,411 |
| 株主資本合計 | 1,917,894 |
| その他の包括利益累計額 | |
| その他有価証券評価差額金 | 18,363 |
| 為替換算調整勘定 | △4,266 |
| その他の包括利益累計額合計 | 14,097 |
| 純資産合計 | 1,931,991 |
| 負債純資産合計 | 4,410,168 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日) |
|------------------|---|
| 売上高 | 4,198,254 |
| 売上原価 | 1,448,240 |
| 売上総利益 | 2,750,013 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,543,891 |
| 営業利益 | 206,122 |
| 営業外収益 | |
| 不動産賃貸料 | 35,653 |
| その他 | 10,642 |
| 営業外収益合計 | 46,295 |
| 営業外費用 | |
| 不動産賃貸原価 | 31,650 |
| その他 | 5,588 |
| 営業外費用合計 | 37,238 |
| 経常利益 | 215,179 |
| 特別損失 | |
| 固定資産除却損 | 611 |
| 固定資産売却損 | 36 |
| 特別損失合計 | 648 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 214,531 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 63,851 |
| 法人税等調整額 | 8,100 |
| 法人税等合計 | 71,952 |
| 四半期純利益 | 142,579 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | - |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 142,579 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日) |
|-----------------|---|
| 四半期純利益 | 142,579 |
| その他の包括利益 | |
| その他有価証券評価差額金 | 327 |
| 為替換算調整勘定 | △1,475 |
| その他の包括利益合計 | △1,148 |
| 四半期包括利益 | 141,430 |
| (内訳) | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 141,430 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | - |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 2019年3月1日
至 2019年8月31日)

| | |
|---------------------|----------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 214,531 |
| 減価償却費 | 107,971 |
| 長期前払費用償却額 | 6,120 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 10 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 508 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 5,812 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,113 |
| 支払利息 | 4,307 |
| 災害による保険収入 | 29,745 |
| 有形固定資産売却損益(△は益) | 37 |
| 有形固定資産除却損 | 611 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △943 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △17,233 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 29,504 |
| その他 | 29,660 |
| 小計 | 409,528 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,112 |
| 利息の支払額 | △3,955 |
| 法人税等の支払額 | △88,175 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 318,510 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 定期預金の預入による支出 | △1,200 |
| 定期預金の払戻による収入 | 10,802 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △50,923 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 40 |
| 資産除去債務の履行による支出 | △7,085 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △150 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △503 |
| 関係会社株式の取得による支出 | △20,000 |
| 長期前払費用の取得による支出 | △621 |
| 差入保証金の差入による支出 | △4,576 |
| 差入保証金の回収による収入 | 10,109 |
| 投資不動産の取得による支出 | △14,191 |
| 貸付金の回収による収入 | 3,398 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △74,902 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 長期借入れによる収入 | 150,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △185,542 |
| リース債務の返済による支出 | △36,882 |
| 自己株式の取得による支出 | △142 |
| 配当金の支払額 | △82,791 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △155,358 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △623 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 87,625 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 642,148 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 729,773 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-----------|---------------|--------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | リユース事業 | フード サービス事業 | その他 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,976,185 | 1,163,644 | 58,424 | 4,198,254 | - | 4,198,254 |
| セグメント間の内部売 上高又は振替高 | - | - | - | - | - | - |
| 計 | 2,976,185 | 1,163,644 | 58,424 | 4,198,254 | - | 4,198,254 |
| セグメント利益 | 349,349 | 36,001 | 220 | 385,571 | △179,449 | 206,122 |

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。